



# YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

2159

会長 中村友彦  
副会長 鈴木洋子  
プログラム・クラブ会報担当 橋本日吉  
例会会場 大根田裕志  
きらぼし銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事務所 大和市大和南2丁目1番1号  
大和中央ビル 301  
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818  
E-mail : naka-office@ynrc.jp  
URL : http://www.ynrc.jp

## 国際ロータリーテーマ

The Magic of Rotary  
「ロータリーのマジック」  
RI会長 ステファニーA.アーチック

## 大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「応援しよう 広げよう笑顔」

【本日のプログラム】 3月27日 卓話「心に響く話」 久保田 英男 様

【次回予告】 4月10日 夜間移動例会「春の泉の森散策とカラオケの会」

【第2153回例会】 令和7年3月13日(木) 【SL】 野口 宏 君 【司会SAA】 辻 彰彦 君

【斉唱】「奉仕の理想」 【ゲスト】 磯部 芳彦 様

## 会長の時間 中村 友彦 会長

私の長男も大学卒業し4月から社会人としてのスタートが切れそうです。内定が貰えたのも年が明けてからと卒業ギリギリな感じでした。内定先から息子は最終の役員面接時に「よくここまで就職活動を続けてくれたね。」と言われたみたいでした。何となく中小企業の人手不足特に新卒の採用に苦労していることがうかがえる言葉ではないかと思えます。



長男もZ世代の中間あたりです。この世代が社会に出てきていますが、Z世代が一体どのような傾向にあるのか今日はお話してみようと思います。

諸説ありますがZ世代とは1990年代後半から2010年代前半までに生まれた世代とされています。

まず、インターネットを上手に活用します。スマホ世代やデジタルネイティブなどと呼ばれることからわかるように、インターネットが普及し、SNSなどを活用してインフルエンサーとして収入を得る若者も登場しています。インフルエンサーに限らず、Z世代の人の多くはSNSで友達とのやり取りを楽しむのが当たり前になっているといえます。

そして、インターネットの存在が日常生活で当たり前になっていく中で、ネットリテラシーも重要視されるようになってきました。ネットリテラシーについて学校の授業で習うZ世代は、ネット詐欺やプライバシーの問題などを理解している人が比較的多い世代ともいえます。インターネット

特有の文化やネットスラングなども駆使して、国内外のさまざまな人たちとの交流を楽しむ人もいます。

また、多様な物事の見方ができ、「自立」を大切にするとされています。Z世代が育ってきた時代の社会情勢においては、グローバルであり多様性を尊重する社会が目指されています。これも、インターネットが関係している部分があるのかもしれませんが。インターネット上では、国や年齢、立場を超えてさまざまな人と交流することができるため、お互いの価値観を共有する機会が増えました。これらの交流によって、Z世代の中には多様な物事の見方ができる人も多いようです。多様性が尊重され、「自分らしさ」が注目されるZ世代は、自立を意識している人が多い傾向も見られます。たとえば、親から「こうしなさい」「こういう職業につきなさい」と言われたとおりにするのではなく、「私はこうしたい」「自分はこんな人物になりたい」という自分の意思や個性を大切にしようとしている人が多いようです。そういう意味で、精神的な自立を目指すのがZ世代の特徴と言えるでしょう。

また、社会や社会問題への関心が強い傾向にあるようです。リーマンショックなど、不景気とともに成長してきた世代のため、慎重で現実的な思考を重視しているともいわれます。Z世代の働き方のポイントは「ワークライフバランス」。仕事だけでなく、プライベートの時間を充実させることを大切にします。そして、「時間対効果」という言葉も注目ワード。「タイムパフォーマンス」、略して「タイパ」といったりもします。限られた時間を、いかに有効活用できるかに重きを置いているZ世代が多いようです。

今後お客様としてや仕事関係でこの世代の方々とは接

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 8名(敬称略)
27名	17名	68.00%	76.92%	2名	阿萬、原嶋、池澤、石川、板垣、伊澤、岸、鈴木

する事が増えていくと思います。どのようにコミュニケーションをとるのが良いのか正解はないと思いますが、世代間の違いを感じた際、「自分の価値観こそ正しい」と思う方も少なくないはず。しかし、自分の価値観に固執し、相手の価値観を受け入れることができなければ、世代間で良い関係を築くことはできません。そもそも、価値観に正解はありません。各世代それぞれの価値観があって然るべきで、その全てが間違いではありません。自分の価値観だけを正解とせず、多様な価値観を受け入れることが重要です。

Z世代の強みを引き出すためには、積極的に対話の機会を作ることが重要です。抱える不安を解消することや、良いアイデアを出してもらうためにも、対話の機会が必要です。対象に行ったアンケートでは、上司との対話を望んでいる方が多いこともわかっています。苦手意識を持たず、対話によって接点を多く作っていきましょう。対話をする際は、一方的に話すのではなく傾聴する姿勢が大切です。

また、業務に関する指示や指導をする際は、しっかりと意味・目的を明確に伝えるようにしましょう。Z世代は、仕事の意義や目的を重視します。そのため、意味・目的が不明確な仕事ではモチベーションが上がらず、意味・目的が不明確な仕事の采配が続けば退職してしまうリスクもあります。しっかりと各業務の意味・目的を明確に説明しましょう。

そして、誰もが気軽に言い合える場を作ること、コミュニケーションが増え、アイデアの提案が生まれる可能性が高まります。社内ポータルやグループチャットなど、オープンにコミュニケーションがとれる環境も作っていくのも良いでしょう。

ここまで、Z世代の特徴など話してきましたが、あくまでも一般的に言われているもので、自分の考えをこのような枠にはめないように気を付けたいと思います。さらに、「今の若いものは」という言葉はいつの世代でも

言われてきたのだと思います。それを繰り返さないよう理解するまで時間がかかるとは思いますが、話をしっかり聞くことをしていこうと思います。

## 幹事報告 小野 泰弘 幹事

令和7年大船渡大規模山林火災被害支援の願いが届いております。支援金のご協力をお願いします。

## 委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 黒坂 毅 委員長

配偶者誕生日	高橋 田鶴子 夫人	3月21日
創業記念日	藤岡 博 君	3月18日
入会記念日	橋本 日吉 君	3月15日

## 卓 話

「イニシエーションスピーチ」

藤岡 博 君

渥美 秀樹 君



スマイルボックス 土屋 大輔 委員 本日 ¥16,000 累計 ¥347,000

磯部 芳彦 様(座間RC)

春の陽気につられて、のこのこ出てきました。本日よりしくお願い申し上げます。

中村 友彦 会長、小野 泰弘 幹事

座間RC磯部様、大和RCのメイクによろこお越し下さいました。藤岡会員、渥美会員、イニシエーションスピーチたのしみにはしています。

後藤 定毅 君、

座間クラブの磯部様よろこ我がクラブへお越し下さいました。お隣りに座れて光栄です。楽しくお帰り下さい。

高橋 清 君、

妻の誕生日のお祝い頂き、ありがとうございます。

渥美 秀樹 君

イニシエーションスピーチの機会をありがとうございます。良い経験になりました。

大根田 裕志 君

藤岡様、渥美様、本日イニシエーションスピーチよろしくおしいたします。

橋本 日吉 君、北砂 明彦 君、野口 宏 君、新村 千成 君

新会員イニシエーションスピーチ楽しみにしております。そして座間RC元AG磯部様、よろこお出で頂きました。

黒坂 毅 君、

本日のイニシエーションスピーチ、藤岡会員、渥美会員、よろしくおしいたします。

横澤 高太郎 君、

創業記念のお祝いありがとうございます。本年で創業75年になりました。

橋本 日吉 君、

①入会記念日(24年)を祝っていただきありがとうございます。これからもよろしくおしいたします。

②高橋 清さんの御夫人田鶴子様、お誕生日おめでとうございます。創業記念日藤岡会員(3/18)おめでとうございます。